

在日大韓基督教会  
宣教80年을 향한 標語

1. 새 세대에 교회를 형성하자
2. 재일동포의 새로운 삶을 지향하자
3. 세계역사속에서 우리의 사명을 다하자



THE GOSPEL NEWS

6月15日(水) <1988年> 第454号

発行所 福音新聞社

〒160 東京都新宿区西早稲田2-3-18

電話 03(202)5398

発行人 楊炯春・編集人 李大京

毎月1回 15日発行 購読料 1部50円

昭和39年9月20日 第3種郵便物認可

印刷所・青丘文化社

0474-24-7461



第25回 定期中部地方会에서 축도하는李大京總務

盧政一牧師加入式도 挙行

第25回 定期中部地方会

第二五回定期中部地方会が六月九日、岐阜教会에서 열렸다.  
副会長 李建豪長老의 司會로 朴憲燮長老의 祈禱、楊炯春總務會長の「우리에게 새 힘을 주시는 예수」(이사야四十二・七・三一)란 說教가 있었다.  
李聖雨牧師의 執禮와 盧政一牧師、李應周牧師의 陪餐으로 聖餐式이 엄숙히 行했다.  
定期地方会는 金桂吳會長의 司會로 進行、會長의 總

宣敎80周年 中部地方会 紀念大会가 六月十二日(日)午後三時、名古屋教会에서 行했다.  
黃義生牧師의 司會로 進行된 紀念大会는 地方會長 金桂吳牧師의 開會辭、李建豪副會長의 祈禱、朴憲燮長老의 聖書奉讀、金元治牧師의

「보고 들은것을 行하라」(문론 使徒行傳四・十三・二十一)의 說教가 있었다.  
金元治牧師는 過去 苦難의 歷史와 눈물자국을 회상하며 믿음으로 勝利해온 行을 오늘도 내일도 계속 해 가자고 강조했다.  
紀念大会를 위한 献金이

있었고 徐又春長老의 感謝 祈禱、志村信夫牧師(中部教區長)의 祝辭、金桂吳牧師의 祝禱로 閉會했다.  
第二部는 姜順明執事의 司會로 各教會의 略史、特別 讚揚이 있었고 地方会任職 員들의「나 主를 위해 살리라」의 特別讚頌도 있었다.  
第三部 祝賀파티는 張鍾善長老의 司會로 名古屋教会 婦人會에서 正장으로 親交의 時間을 가졌다.  
中部地方会는 八教會全 教人과 牧役者들이 서로 손을 잡고 교회와 찬송을 부르며 祈禱를 위한 分組를 다졌다.  
(通信 盧政一牧師)

總會側은 李大京總務가 經過를 報告、姜榮一牧師가 指紋關係의 報告를 하였다.  
宣敎協力指針에 關한 內容 容檢討 文章修正等이 있었고 字句修正等은 兩實務者에게 一任했다.  
協力委員會中 八八年度分의 宣敎協力金 一千万円의 傳達式이 있었다.  
協力委員會는 一年에 二回 開會되며、宣敎協力의 實態等 情報交換과 指針의 具體化를 위해 協議하고 있다.

關東地方会

宣敎80周年記念大会열어

東京教会에 200名모여 각층대표가 기도



東京教会で開かれた宣敎80周年記念大会

宣敎八十周年 關東地方会 主權 紀念大会가 五月二十九日(日)午後四時、東京教会에서 開會했다.  
伝道部長 金君植牧師의 司會로 青年代表 朴大偉君川崎教会、長老代表 柳尚熙長老(東京信濃町教会)、牧師代表 慶惠重牧師(品川教会)의 祈禱가 있었다.

宣敎八十周年을 맞이해 允台元老牧師(東京教会)가 總會의 歷史를 回顧、苦難과 抵抗中、同胞의 삶에 同參、同胞의 安息處로서 敎會의 使命을 担當했음을 강조했다.  
總會의 展望을 李仁夏牧師가 講演、使徒行傳에 나타난 안디옥교회와 같은

第三十九回定期關東地方会가 五月二十九日(日)午後七時、東京教会에서 開會했다.  
正會員 四十七名中 三十八名이 出席、金君植牧師 司會、金鴻植、柳尚熙長老의 陪餐으로 聖餐式이 있었다.  
地方會長 尹宗銀牧師의 司會로 金健講道師(札幌敎會)의 牧師按手式이 엄숙히 行했다.  
楊炯春總務會長の 인사가 있은후 部長들의 過去一年間의 活動報告가 있었고 이어서 새活動方針도 發表했다.  
獻議案으로서는 ①橫濱敎會 長老一名 請願件、②船橋敎會 牧役者生活費 補助를 總會에 請願하는件、③

橫須賀敎會堂 新築을 위한 一千五百万円 募金을 總會에 請願하는件이 모두承認되었다.  
特別報告로 金致福牧師(仙台伝道所)가 敎會堂과 老人ホーム 建築을 위해 五月二十八日에 仮契約했음의 報告가 있었다. 地盤은 六百九十坪에 一億三千万에 購入、約六億을 들여 東北國際老人會를 建設、無料로 入住시킬것으로 計画、拍手로 이를 支持했다.  
關東地方会傘下에는 東京第一敎會、品川敎會、東京信濃町敎會가 日本敎會를 빌려 禮拝하는 實情이므로 이에 対策을 세우기위해 對策委員會를 組織키로 하고

敎團(議長 後宮俊夫)과 總會(總會長 楊炯春)와의 宣敎協力委員會가 五月三十日(月)正午、日本YMCA 同盟會議室에서 開會했다. 楊炯春總務會長の 司會 아래

第九回會議錄의 承認이 있은후 報告가 있었다.  
敎團은 辻健副議長이 敎團傘下敎會에 보낸 서한을 中心으로 報告가 있었다. 그중 東京敎區總會開會에 敎區自身의 힘으로 敎區總會를 열지 못할것을 敎團總會議長이 非常手段으로 東京敎區總會를 開會할 수 있도록 할것인가의 意向타진問題로 情報센터 設置、統一敎等의 內容의 報告가 있었다.  
總會側은 李大京總務가 經過를 報告、姜榮一牧師가 指紋關係의 報告를 하였다.  
宣敎協力指針에 關한 內容 容檢討 文章修正等이 있었고 字句修正等은 兩實務者에게 一任했다.  
協力委員會中 八八年度分의 宣敎協力金 一千万円의 傳達式이 있었다.  
協力委員會는 一年에 二回 開會되며、宣敎協力의 實態等 情報交換과 指針의 具體化를 위해 協議하고 있다.

第39回 關東定期地方会開催

金健講道師가 牧師按手 받아 仙台에 老人ホーム建設키도 報告



宣敎協力基金 伝達받고 感謝의 뜻을 전하는 楊炯春總會長

宣敎協力委 열어

敎團으로부터의 宣敎協力金伝達式도 가저

創業21年



韓国への

引越しは.....

■コスモス■

大阪 ☎(0729)39-6911

東京 ☎(03)501-1487

代表取締役 金慶得

(東京第一教会 長老)

中川キム医院

医学博士 金世榮

大阪市生野区中川3丁目5-2

(ジョイフルマンション1F)

☎(06) 752-4567

《診療科目》

内科(循環器・呼吸器・消化器)  
小児科・麻酔科・理学診療科・放射線科

《診療時間》

AM 9:00~12:30, PM 5:30~8:00

休診<水・土曜日午後・日曜・祝日>

株式会社 ニューキング  
有限会社 三愛

取締役社長 張鐘善  
(名古屋教会長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1

TEL (0593) 31-4771(代)

三愛 岡崎市大和町字荒田14-1

TEL (0564) 31-8893(代)

# 在日韓国人宣教会議

## 総会社会局主催で開催

総会社会局(局長 姜榮一)主催の第一回在日韓国人問題



大阪KCCで開かれた第一回在日韓国人問題宣教会議

宣教会議が、五月二十三日(二十五、大阪KCCで開かれた。日本基督教団をはじめ四教派と総会社会局から三十五名が参加し開かれた同宣教会議は、在日韓国人問題を単なる人権問題としてのみとらえるのではなく、教会の宣教の課題としていかにとらえていくかを模索する会議であった。議題①としては、在日大韓基督教の八十年史を李仁夏牧師(川崎教会)が、六つの時期に歴史を分類し、日本の教会との関係の中で発展した。李仁夏牧師は、特にカナダ人マクドナルド宣教師が、日本の教会に対して、在日に目を向けるよう訴えたが受け入れられず、一九四〇年には合同に際し、①日基の信条に服

従すること。②日本語使用の強制。③教職の再試験を行う等、日本の教会の誤りを指摘し、今日において在日韓国人問題を宣教会議の課題として取り組もうとする日本の教会に対し共働が可能となったことを評価した。

同日夜は、金在述名譽長老(京都教会)・金恵榮さん(大阪教会)の証言を聞いた。金長老は、六十年近く日本に住む体験を語り、苦悩と戦い、かつその自分史を語った。

金さんは、二世として、韓国のものはすべて悪く、日本のものはすべて良いという二世がもつてめられた若い時のことを語り、日本人がもつ差別は、差別される側よりも真の日本人の解放をめざすものであることを語った。

二十四日は、宣教八十年を迎える在日大韓基督教の宣教会議を李根秀牧師(折尾教会)が発題した。李牧師は宣教会議の経過報告をした後、新しい世代の教会

# — 어머니주일 — 母マリヤの心に留めたこと

ルカ 3:41-52

金 永 秀 牧師(京都南部教会)

説 教



師達を騒然とさせていることにはおかまいなく、これをしかりとばしたのであった。多分、居合わせた人々は事の珍奇さに苦笑したのかもしれない。すわや神童現ると思いきや、大工の両親がこの神童を公衆の面前で叱り飛ばしたからである。

しかし少年イエスは全く次元の異なる叱責を被りながらもこれに屈せず両親に問いを發した。「どうしてお捜しになったのですか。私が自分の父の家にいるはずのことを、ご存じなかったのですか(四十九節)少年イエスの反問はもつと正確には私は「自分の父、すなわち父なる神の家にいなければならない」というメシアとしての自己意識があらわれているものとして訳されるべきであろう。ルカはここで、イエスが幼い頃よりメシアとしての自己意識をもっていたと記録するのであった。しかし両親はそのことを理解し得なかった。

ただ母マリヤだけは理解不可能な息子の行動と言葉に直に面しつつも、これを受け入れこれを心に留めたのであった。母マリヤの信仰の偉大さは、わが子のおこないとして我が身におこったことどもを神の計画、しかも、神の救済の計画のそれとして認めるに至ったことにあるのではない。母マリヤは同ルカ一章二六節で御使いガブリエルによって自分が故なく救い主を身籠るといふ御告げを聞く。彼女はそのことによって婚前に身籠るといふ人々からの好奇とさげすみの視線にさらされなければならない。母マリヤの神の御計画を直視し、かつ、これに耐える信仰なくしては少年イエスは自らのメシア意識を危機におとしこめようとする不当な抑圧と圧力を経験しなければならなかったのかもしれない。

神は世代の交代と様々な状況の中で多様性を見せてきているのが現状ではなからうか。そしてそれは信仰の表現と信仰の経験の場を多様化させているのが実際の姿ではないのだろうか。自らのアイデンティティの発見の場や軌跡を異ならせる時、母と子供にそれ程の差を認める時、私達は同じ共同体員として苦悩し立ちつくさざるを得ない。私達は信仰の立場、感性、苦悩の理解が異なる時、世代がちがうというだけで、同じ歴史線上に立っていないが、否立っているか。信仰そのものがちがっているのかのように錯覚することしばしばである。

それは、かつてキリストの母マリヤにおいても同じことではなかったか。彼女はイエスの母でありながら、否イエスの母であるが故に、イエスのキリストとしての真の姿を認められずにいたのではなかったか。それはどれだけの苦悩であつたらうか。母マリヤはその苦悩と悲しみをにない続けた。その姿は単にキリストの母であること故に賞讃されることを表現してはいない。自らの思いと価値とを神の約束にゆだねることを表現しているのではないのだろうか。この母の信仰を見続けた少年イエスが育ち、やがてキリストとしての自らをあらわされるのが神の計画からはずされてはと思えない。

神の御計画が、この一人の平凡な母を通して十字架にそして全世界に広まったことを覚える時、この卑しい女さへ、偉大なものにされた神と神への信頼を思うのである。

# 日本語讃頌歌 秋の発刊めざし作業中

総会・讃頌歌委員会

## トピックス

総会教育局の委託を受けて日本語讃頌歌発刊の為、最初に讃頌歌委員会(委員長 楊炯春牧師、委員 金鍾吉長老、康成安執事、朴米雄牧師の四人)が持たれたのは一九八六年八月二十四日・二十五日であった。

第一回目の委員会では、この日本語讃頌歌作成の目的の確認、現在使用している統一讃頌歌を基準とすること、統一讃頌歌のうちの約三百五十曲を選定して日本語讃頌歌とすること、このうち日本の讃頌歌や聖歌に日本語訳があるものはそれらを使用することとし、著作権等を正式に支払うこと、日本語訳のない約百曲を讃頌歌委員会が翻訳すること、各自の翻訳と役割分担、若干の曲は委員以外の方にもお願いすること等を決め直ちに作業を開始した。

各委員が家で日本語に翻訳してきた讃頌歌を委員全員で批判検討し直すべく箇所は直し、全員の合意で検討作業を完了する。その内容は、先ず原語や翻訳上の問題、翻訳による信仰と神学的問題、日本語の文法や文語、国語の問題、音楽上のリズムやメロディの問題、実際に歌った時の問題等を検討することである。

一曲の検討に要する時間は大体一時間から三時間であり三時間を費しても決まらないものもある。以上のようにして今日まで作業を継続しているが感謝すべきことは、神様は時間や集う場所を与えて下さったことだけではない、今日まで継続する力を与えて下さったことである。

又、各委員の熱い信仰によって、何とか若い人々がすばらしい讃頌歌を讃美してほしいという思いが実現されつつあるというところである。

六日までに検討作業を終え、総会の八十年記念式典時



でに発刊したいと願っている。総会の全信徒の熱い祈りとご協力を心よりお願いしたい。次回からは、実際に翻訳された楽譜を示しつつ各委員の説明により、より身近な讃頌歌としたいと願っている。

(通信 朴米雄牧師)

主イエスが幼く、マリヤとヨセフによって守られ、養育されていた時、両親はこの「一人子」を神に献げるためにエルサレムに上った。しかしその帰り道、両親は予想しなかったことにぶつかるのである。多分、マリヤとヨセフは当時のユダヤ人の人々が普通にいった慣例に従って、何の特別な意味をも感ずることなく、「長子」の献身をすませたのである。

しかし、この時すでに少年イエスは両親の無感覚をよび起こすかのように行動された。それは文字にあるとおり、少年イエスが両親と共に故郷のナザレに帰ろうとはせずに、九一日エルサレムに残って、律法の教師達と様々な議論をしていたことであつた。マリヤとヨセフは、心配のあまりに自分の子が驚くべき知識と知恵と感性をもって律法の教

韓国そうざい・食肉加工  
食品輸出入・各製造販売

## 高山食品株式会社

代表取締役 元 洪 植  
(福岡教会 長老)

本社 〒816 福岡市博多区東那珂3丁目9番26号  
電話 (092) 461-0055代  
FAX (092) 461-0090番

※おいしい김치・고추장・떡국発送いたします。

〈電々公社認定〉  
構内交換機・ボタン電話

松下通信工業(株)専売代行店  
(株)ナカヨ通信機特約店  
東亜特殊電機(株)特約店

## 株式会社 高德通信工業

代表取締役 李 建 豪  
(名古屋教会 長老)

〒490-11 愛知県海部郡大治町大字砂子字村東2336  
電話 名古屋 <52> 431-3156 (代)

## 東逸通商 株式会社

代表取締役社長 崔 誠 元  
(東京教会 長老)

本社 東京都中央区銀座8丁目16番10号  
〒104 (中銀カプセルタワービルA 601)  
電話 (03) 541-2270代  
FAX (03) 656-2708



## 電話：098936-2030(代)